

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努める。	スタッフが利用者一人ひとりの思いを大事にしながら、本人本位の介護を行っていく。	アセスメントツールとして、センター方式を活用することで、本人の思いや意向等を整理し、スタッフ間で情報を共有することができるよう取り組んでいく。	3ヶ月
2	38	一人ひとりの個人の尊厳を尊重した対応を行う。	スタッフの基本的な言葉遣いひとつにおいても、利用者の個人の尊厳を尊重した配慮を欠かさない。	日頃の言葉掛け等において、利用者の個人の尊厳を損うような言動に気付いた場合には、すぐにスタッフ間で注意し合い、常に意識付けを行う。	3ヶ月
3	37	災害時における地域社会との協力体制の構築。	火災時だけでなく、地震や水害等を含めた災害対策を地域住民の方々と連携して行っていきたい。	地域住民の方々と協力して避難訓練等を行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。